

(様式1)  
尚美同窓会御中

同窓会後援助成申請書<名義・A・B・C助成>

同窓会の助成を申請いたします。

申請日: 20 年 月 日

代表者 (責任者)	住所	〒 _____		
	電話	_____	FAX	_____
	携帯電話	_____		
	E-mail			
	氏名	フリガナ _____	印	学科 _____ 科・コース・専攻 _____ 年度卒業 _____

助成申請内容

助成申請内容	後援助成区分(助成を受けたい区分に○)		
		名義助成(会員主催、または会員を含む団体等の公演、研究会、それに準ずる事業・催事及び学校・学科主催の事業・催事)	
		A助成(10名未満の終身会員による小グループ規模主催の公演・研究会・事業・催事)	
		B助成(10名以上の終身会員による主催または主催に準ずる公演、研究会、及び事業・催事)	
		C助成(10名以上の終身会員による特に親睦を目的とする事業・催事)	
	後援助成金希望額	_____円	

助成を受けたい事業・催事内容

事業・催事名 (Web配信を含)			
実施日	20 年 月 日 ( ) 開催時間	:	~ :
	20 年 月 日 ~ 20 年 月 日		
会場	所在地: _____ 最大収容数 _____ 名		
主催			
本会以外の共催・協賛・後援等 * 記入欄が足りない場合には別紙を添付	項目	名 称	
事業・催事 (Web配信を含) の主旨と内容			
参加者予定数	参加者(観客動員)予定数	名	内 会員 名 主催者側人員数 名
この事業・催事 (Web配信を含) を実施する際の 運営者・協力者 等 ※A・B・C助成申請 の場合は記入してく ださい。	役割・氏名		所属等
	役割	氏名	所属等(卒業年度・学科・専攻・コース等)
	代表者		会員・その他
	会計責任者		会員・その他
	広報責任者		会員・その他
			会員・その他

予 算 * 記入しきれない場合には別紙を添付。					
収 入			支 出(活動経費)		
項 目	内 容	金額(円)	項 目	内 容	金額(円)
同窓会助成金	助成希望金額		会場費		
自己負担金			設備・備品費		
会費等			制作・運営費		
チケット等			広報・宣伝費		
			出演料・報酬		
			その他		
収 入 計(①)			支出計(②)		
活動費収支合計(①-②)					円

<b>留意事項</b> ・催事、事業当日の運営スタッフ等の弁当代等、親睦を目的とする会における飲食代は制作・運営費の項目に入れてください。 ・各項目とも、消費税、所得税等、税込金額にて算出してください。 ・経費については要綱をご参照ください。 ・本申請用紙は返却いたしませんので、提出の際にはコピー等の複写をお控え下さい。
---

事 業 計 画				
* 用紙が足りない場合には、書式を複写し使用してください。またこの書式に併せて、別紙にて提出してください。				
<b>スケジュール</b>  * スケジュールには、活動、運営に関する計画、広報に関する計画(動員計画含む)、財務計画等を記入してください。	時期	項目・内容		
<b>申請団体活動歴</b> ※複数人数で行う場合は記入の事  * これまでの活動の様子、団体結成の目的、今後の活動等	団体名	フリガナ	設立年月	構成人員数
			年月	名

以下同窓会事務局記入		報告書提出期限		20	年	月	日
受付日	20	年	月	日	受付者	事務局	印
助成事業委員会承認日	20	年	月	日	承認者	助成事業委員長	印
備考:							

同窓会ホームページへ詳細掲載希望の場合は、以下に掲載内容等ご記入下さい。

申請者 (申請責任者)	
原稿	

\*掲載内容については、これを原稿として使用します。別紙での提出も可能です。

\*掲載したいチラシ等がありましたら、合わせてご提出ください。

\*この原稿については、メールでの提出も認めます。その際、添付のチラシ等はJpegまたはGifをお願いします。

宛先:尚美同窓会事務局 助成事業委員会 josei@saa.gr.jp

尚美同窓会後援助成 B・C助成 終身会員名簿

※B・C助成申請の際、予定される参加者のお名前等ご記載下さい。

ふりがな 氏名	住所	卒業年度	学科・専攻	備考
	〒			
	〒			
	〒			
	〒			
	〒			
	〒			
	〒			
	〒			
	〒			
	〒			
	〒			
	〒			
	〒			
	〒			
	〒			
	〒			

※ この個人情報につきましては、本同窓会にて厳重な管理のもと、同窓会活動以外には使用いたしません。